

A2「安全なシステム構築の原理原則」講習会

(基本安全原則・十分に吟味された安全原則、ISO 13849-2)

1. ねらい

本質的安全設計方針は機械安全のリスク低減方策で最初に取り組むべきステップです。ISO 13849-2に詳述されている基本安全原則および十分に吟味された安全原則は本質的安全設計方針では特に重要です。これらの安全原則を安全コンポーネントの基本技術として解説し、制御システムの基本的な技術としての論理的構成、機能チェック、ダイナミック処理（フェールセーフ原理）、インタロック回路への適用例、を解説し、実際の機械設備の設計で活用して頂くことを目的としています。

Aコース講習会（A1, A2, A3, A4, A5）は、厚生労働省通達で示される設計技術者教育の上位にあるものです。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 2019年8月26日（月） 受付9時30分より
- 開催場所 ハートピア京都 4階 第5会議室
京都市立総合社会福祉会館「ハートピア京都」京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地
- 定員 45名（但し定員に達し次第、締め切ります。）

3. プログラム

時刻	内 容
10:00 ~ 10:10 (10)	オリエンテーション
10:10 ~ 10:50 (40)	<講義-1> 単調論理に基づく安全原則とその適用
10:50 ~ 11:00 (10)	休憩
11:00 ~ 11:50 (50)	<講義-2> ISO13849-2 で示される安全原則 —機械的基本安全原則, 十分に吟味された安全原則—
11:50 ~ 12:40 (50)	昼食・休憩
12:40 ~ 13:20 (40)	<講義-2>の続き —機械的基本安全原則, 十分に吟味された安全原則—
13:20 ~ 13:30 (10)	休憩
13:30 ~ 15:00 (90)	<講義-3> 安全原則と安全コンポ —安全の観点でのシステムの一般則— —ダイナミック処理（フェールセーフ原理）—
15:00 ~ 15:10 (10)	休憩
15:10 ~ 16:40 (90)	<講義4> 機械的/電氣的安全コンポーネントの例 —インタロック回路の基本構造— —安全コンポ, PLとカテゴリー—
16:40 ~ 16:50 (10)	総合質疑とまとめ

*本講習会の受講にあたりBコース、またはCコースを受講されていることをお勧めします。

*A1, A2, A3, A4, A5 の講習会の修了者に、Aコースの修了証を発行します。

4. 講師

当会講師

5. 講習会費用

会 員 16,200円（消費税込） 一 般 21,600円（消費税込）

お支払いは銀行振込でお願いしています。

お問い合わせ 受講申込み	一般社団法人安全技術普及会 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776 Email entry@d-sostap.or.jp ホームページ http://www.d-sostap.or.jp/
-----------------	---